

「マイナビ 2022 年卒大学生 活動実態調査(8月)」を発表

8月末時点での内々定率は 81.3%。入社予定企業の内定式に関して、

現時点で実施の有無や詳細についての連絡を受けていない学生は 75.6%

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：中川信行）は、2022 年卒業予定の全国の大学生、大学院生を対象に実施した、「マイナビ 2022 年卒大学生 活動実態調査（8月）」の結果を発表しました。（調査期間：2021 年 8 月 25 日～8 月 31 日）

《TOPICS》

- ◆ 2022 年卒業予定の大学生・大学院生の 8 月末時点での内々定率は 81.3%（前年比 3.7pt 増）
【図 1、2】
- ◆ 入社予定先企業の内定式について、「実施するが、詳細は未定という連絡がきている」学生が 38.2%、「まだ連絡が来ていない」が 33.6%。企業が直前まで実施の仕方を検討か【図 3】
- ◆ 内々定辞退をメールで伝えたことがある学生は約 4 割。電話や直接会って辞退を伝えなかつた理由として最も多いのは「選考結果の連絡などをいつもその連絡手段で伝えられていたから」【図 4、5】

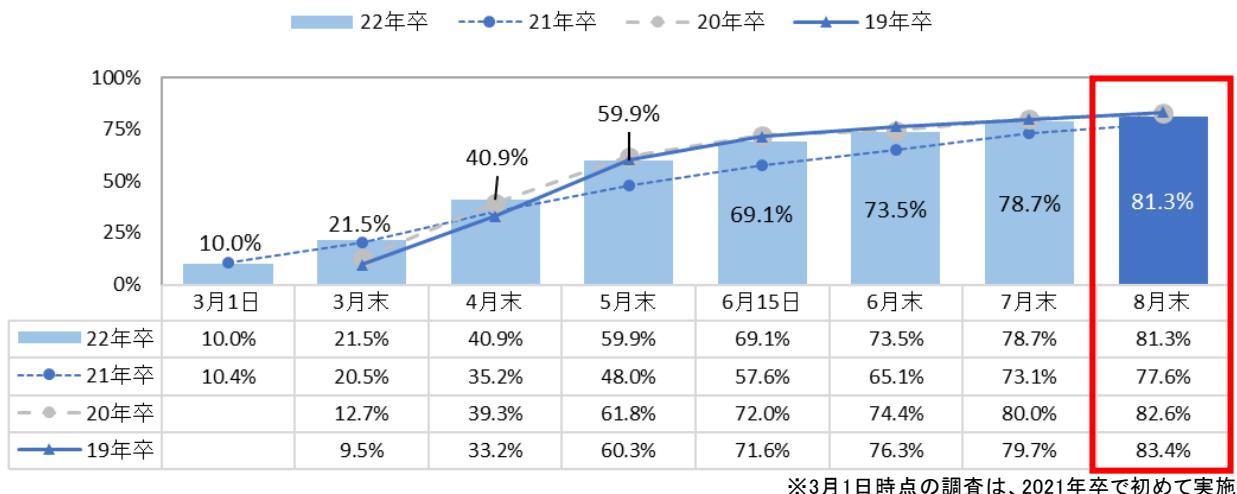
【調査概要】

2022 年卒業予定の大学生・大学院生の、8 月末時点での内々定率は 81.3%（前年比 3.7pt 増）、平均内々定保有社数は 2.2 社（前年比 0.1 社増）であった。【図 1、2】

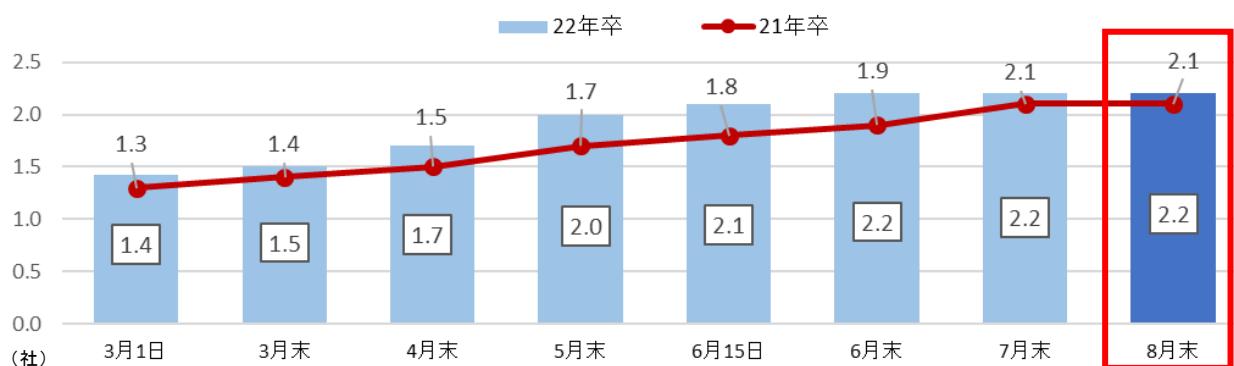
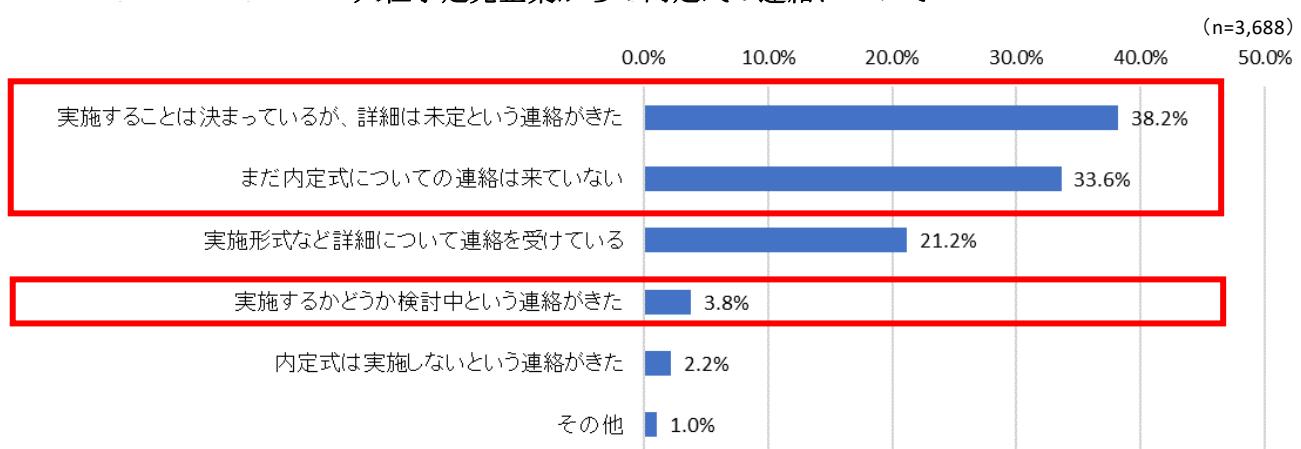
内々定保有者に、入社予定先企業から内定式に関して連絡が来ているか聞いたところ、現時点で実施の有無や詳細について連絡を受けていないと回答した割合は 75.6%（「実施するが、詳細は未定という連絡がきている（38.2%）」+「まだ連絡が来ていない（33.6%）」+「実施するかどうか検討中という連絡がきた（3.8%）」の合計）となった。一方、8 月末時点で「実施形式など詳細について連絡を受けている」という学生は 21.2% であった。緊急事態宣言が発令される中、多くの企業が新型コロナウイルスの感染状況を踏まえて、実施の方法を直前まで検討していると考えられる。【図 3】

内々定を辞退したことがある学生について、辞退の際の連絡手段を聞いたところ、電話で連絡したことがある学生が 71.3%、メールで連絡したことがある学生が 40.6% だった。メールや LINE など、電話や直接会って話す以外の方法で辞退を伝えた理由は「選考結果の連絡などをいつもその連絡手段で伝えられていたから」（27.3%）が最も多く、「人事担当者に申し訳なくて伝えづらいから」（25.0%）、「相手の時間を取りない方がマナーがよいと思ったから」（21.3%）も 2 割を超える結果となった。内々定を辞退することに対しての引け目や担当者の忙しさへの配慮から、メールなどの手段を用いて辞退の意思を伝えているようだ。【図 4、5】

【図 1】内々定率経年比較

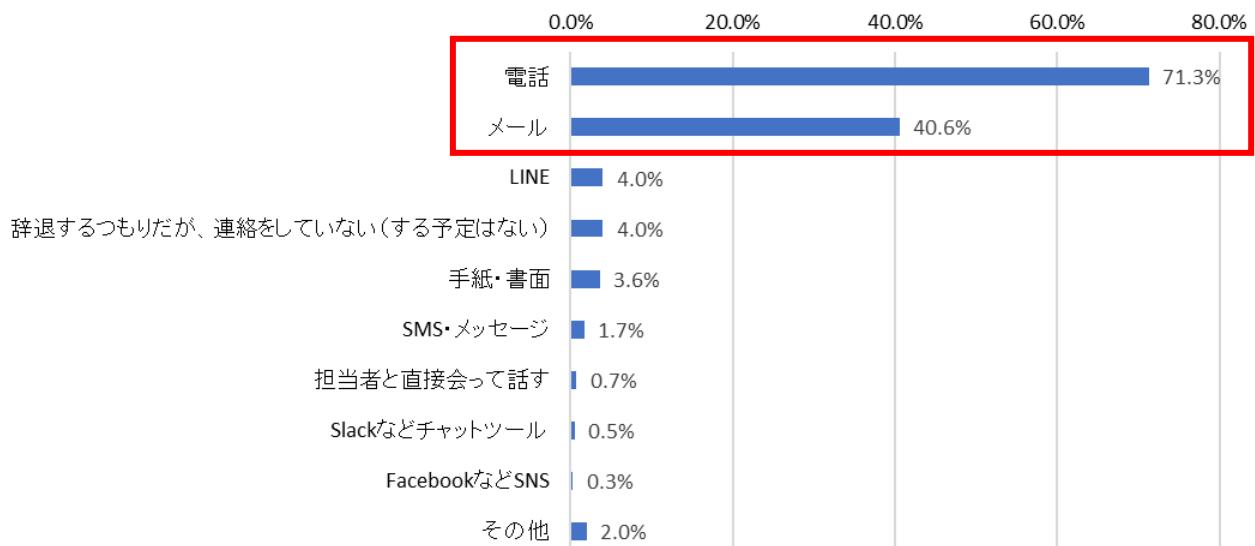


【図 2】平均内々定保有社数

【図 3】<入社先企業を決定した学生限定>
入社予定先企業からの内定式の連絡について

【図4】<内々定を辞退したことがある学生限定>
辞退を伝えた方法（複数回答）

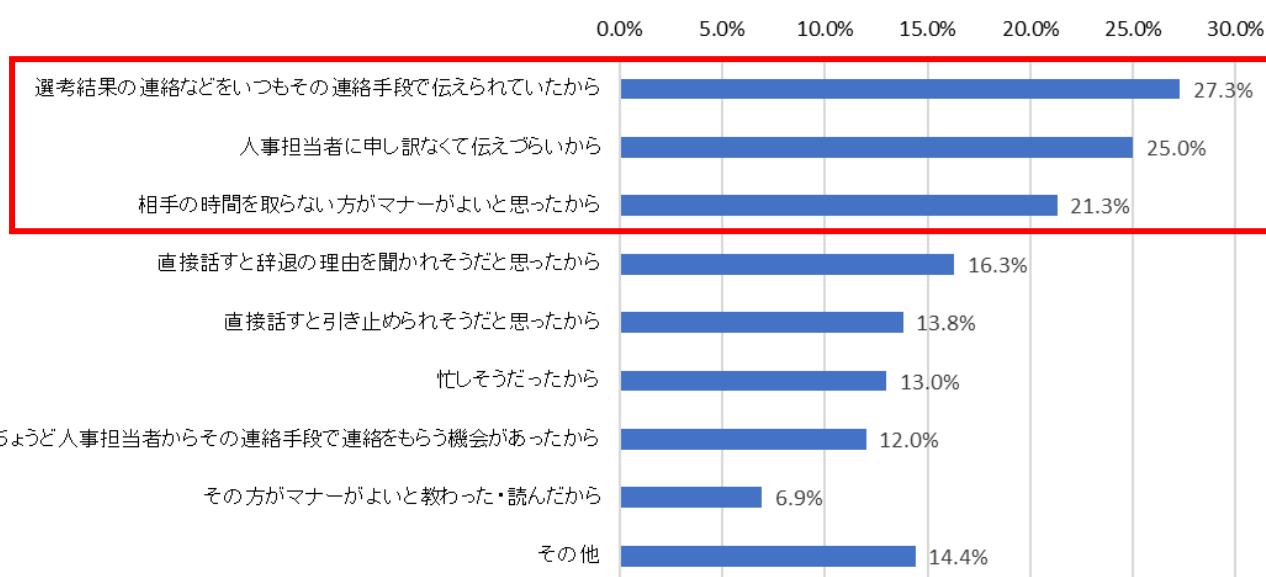
(n=2,742)



※複数社に異なる手段で辞退を連絡している場合があるため、合計が100%を超えています。

【図5】<電話／直接会って話す以外の方法で辞退を伝えた学生限定>
その方法で辞退を伝えた理由（複数回答）

(n=1,092)



【調査概要】「マイナビ 2022年卒大学生 活動実態調査（8月）」

- 調査期間／2021年8月25日（水）～8月31日（火）
- 調査方法／マイナビ2022の会員に対するWEBアンケート
- 調査対象／2022年3月卒業見込みの全国の大学4年生、大学院2年生
- 有効回答数／4,795名（文系男子966名 理系男子966名 文系女子2,002名 理系女子861名）
- ※調査結果は、端数四捨五入の都合により合計が100%にならない場合があります。

※調査結果の詳細は会社HPのニュースリリース（<https://www.mynavi.jp/news/>）からご確認いただけます。